

問い合わせ先
 海洋情報部環境調査課海洋汚染調査室
 主任環境調査官 小嶋 哲哉
 電話 03-5500-7129



平成24年11月6日
 海上保安庁

東京湾、福島県沖及び茨城県沖における放射能調査結果について

海上保安庁では、東京電力福島第一原子力発電所事故に対応する総合モニタリング計画において、海域モニタリングの調査点として位置づけられた東京湾の2地点の海水及び海底土を採取し並びに福島県沖及び茨城県沖において海水を採取しました。この度、分析が終了しましたので結果をお知らせします。

この結果については、他機関による調査結果とあわせて原子力規制委員会のホームページに掲載されます。

東京湾の海水のセシウム 134 (Cs-134) 及びセシウム 137 (Cs-137) は昨年より低い値となっていますが、海底土では高い値となっています。

福島県沖のセシウム 137 は事故前の値に近づいています。

茨城県沖のセシウム 137 及びストロンチウム (Sr-90) は事故前の値と同様です。

1. 東京湾

(1) 海水

試料採取点	採取日時	緯度、経度	採取深度	放射能濃度(Bq/L)		
				Cs-134	Cs-137	Sr-90
東京湾 (K-T1)	2012/7/17 14:00	35° 35. 2' N , 139° 52. 9' E	表層(1m以浅)	0.0075 (0.046)	0.013 (0.051)	0.00080 (0.00080)
東京湾 (K-T2)	2012/7/17 14:47	35° 30. 2' N , 139° 50. 6' E	表層(1m以浅)	0.0047	0.0096	0.00070

K-T2 は平成 24 年度から調査を開始 () は平成 23 年 8 月の調査結果

(2) 海底土

試料採取点	採取日時	緯度、経度	採取深度 (m)	採取層	放射能濃度(Bq/Kg-乾土)		
					Cs-134	Cs-137	Sr-90
東京湾 (K-T1)	2012/7/17 14:05	35° 35. 2' N , 139° 52. 9' E	14	表層 0-2cm	40 (14)	66 (20)	0.14 (0.045)
東京湾 (K-T2)	2012/7/17 14:50	35° 30. 2' N , 139° 50. 6' E	27	表層 0-2cm	2.0	5.6	0.075

K-T2 は平成 24 年度から調査を開始 () は平成 23 年 8 月の調査結果

2. 福島県沖及び茨城県沖 (海水)

試料採取点	採取日時	緯度、経度	採取深度	放射能濃度(Bq/L)		
				Cs-134	Cs-137	Sr-90
福島県沖 (KH-2)	2012/8/3 07:10	37° 30. 1' N , 143° 00. 6' E (福島県東方沖約180km)	表層(1m以浅)	0.0013 (0.044)	0.0037 (0.072)	0.0012 (0.0027)
茨城県沖 (KH-1)	2012/8/3 15:20	36° 00. 2' N , 142° 15. 0' E (茨城県東方沖約140km)	表層(1m以浅)	※ ND ※(ND)	0.0019 (0.0015)	0.00090 (0.00063)

※ Cs-134のNDは、放射能濃度の検出値が検出限界値(0.0008Bq/L)を下回ることを示す。 () は平成 23 年 8 月の調査結果

試料は、海上保安庁測量船「昭洋」で採取し、海上保安庁海洋情報部で分析を実施しました。

なお、この結果については、原子力規制委員会が他機関による調査結果とあわせて東京電力福島第一原子力発電所のモニタリング結果として集約・公表予定です。

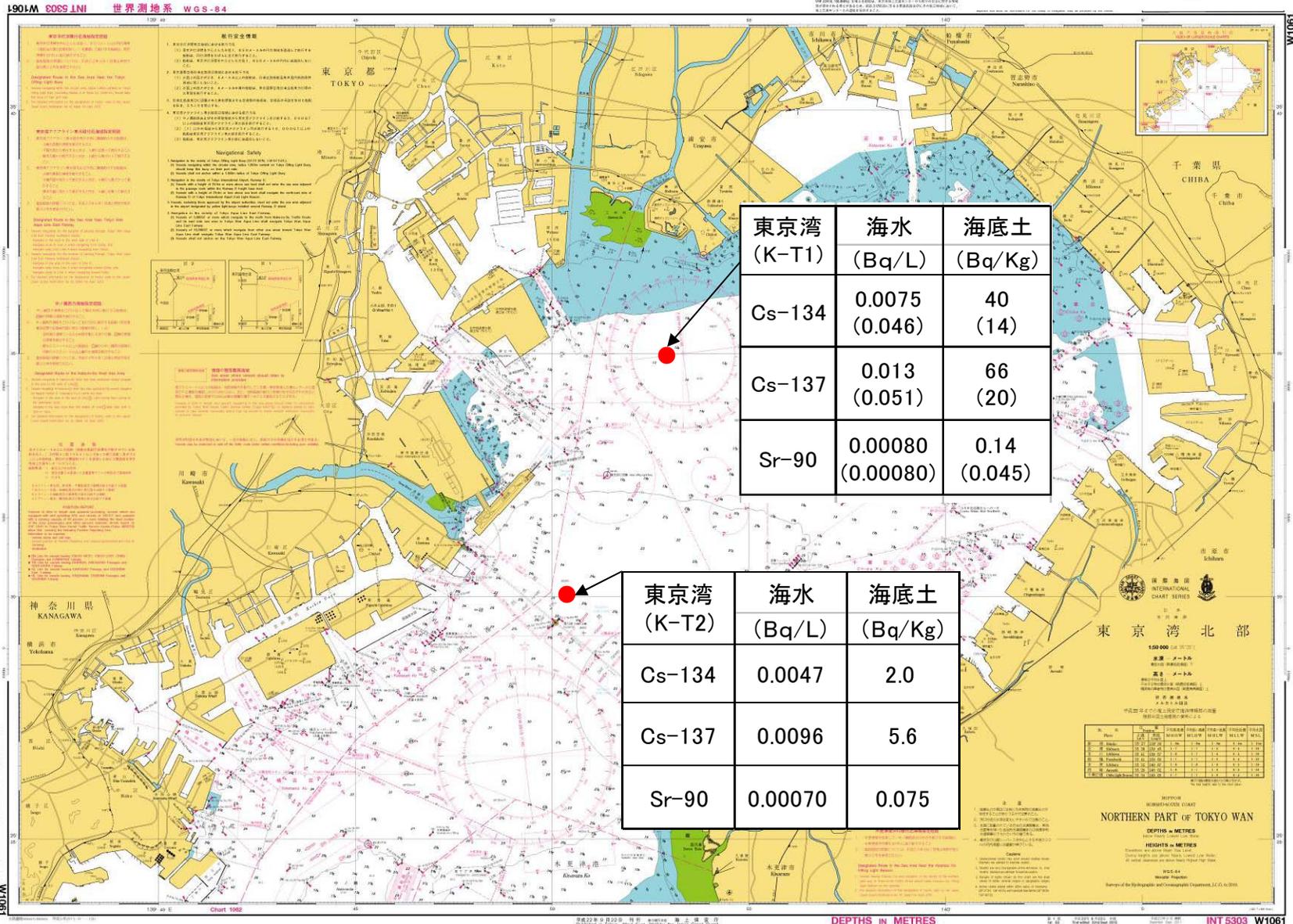
(参 考)

海上保安庁では、従前から日本周辺海域の放射能調査を実施し、その結果を海上保安庁海洋情報部のインターネットホームページ等により公表しています。

今回の東京湾、福島県沖及び茨城県沖の調査は、東京電力福島第一原子力発電所事故に対応する総合モニタリング計画（平成24年3月15日モニタリング調整会議決定）において、海域モニタリングの調査点として位置づけられています。

東京湾における海域モニタリング結果(海水及び海底土)

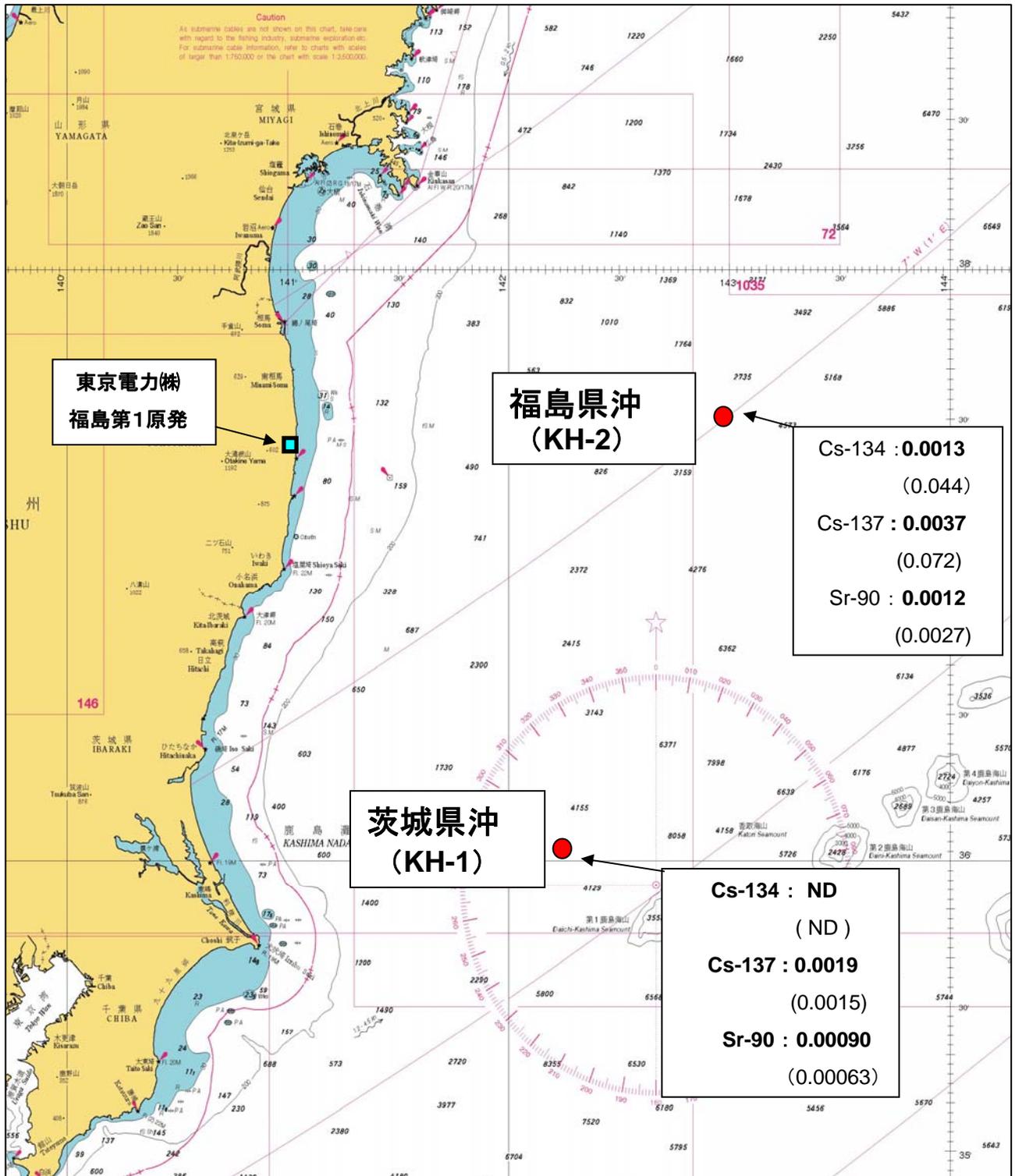
()は、H23.8の調査結果



福島県沖及び茨城県沖における海域モニタリング結果(海水)

()は、H23.8の調査結果

(単位: Bq/L)



※NDは、海水の放射能濃度の検出値が検出限界値(Cs-134が0.0008Bq/L)を下回ることを示す。

東京湾における海域モニタリング結果(海水及び海底土)

(海水)

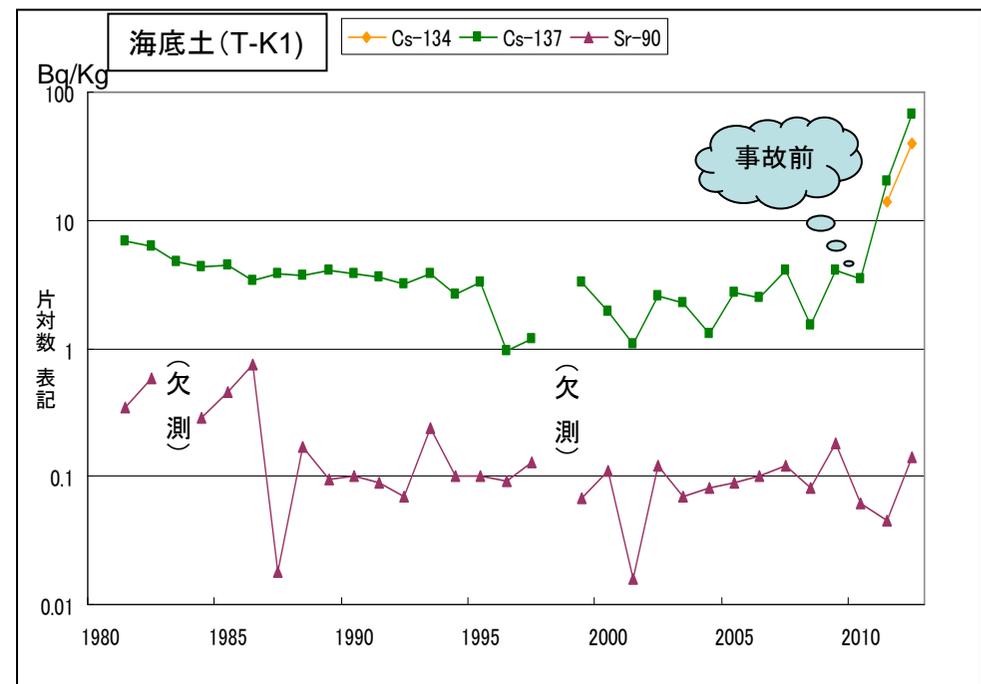
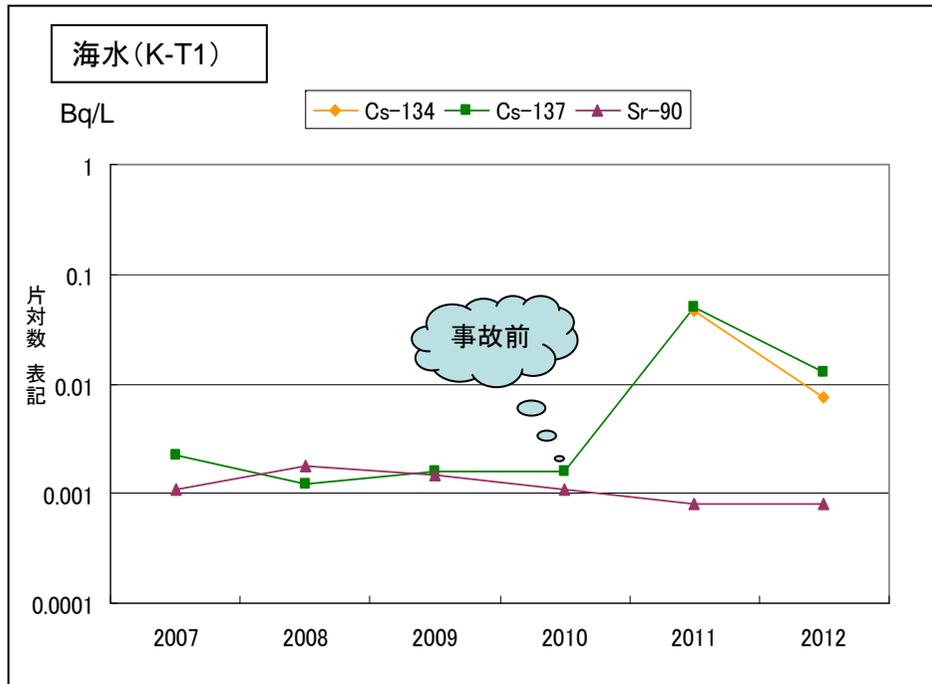
試料採取点	採取日時	緯度、経度	採取深度	放射能濃度(Bq/L)		
				Cs-134	Cs-137	Sr-90
東京湾(K-T1)	2012/7/17 14:00	35° 35. 2' N , 139° 52. 9' E	表層(1m以浅)	0.0075 (0.046) 【ND】	0.013 (0.051) 【0.0016】	0.00080 (0.00080) 【0.0011】
東京湾(K-T2)	2012/7/17 14:47	35° 30. 2' N , 139° 50. 6' E	表層(1m以浅)	0.0047	0.0096	0.00070

()は、平成23年8月の調査結果
【 】は、平成22年12月の調査結果

(海底土)

試料採取点	採取日時	緯度、経度	採取深度(m)	採取層	放射能濃度(Bq/Kg-乾土)		
					Cs-134	Cs-137	Sr-90
東京湾(K-T1)	2012/7/17 14:05	35° 35. 2' N , 139° 52. 9' E	14	表層 0-2cm	40 (14) 【ND】	66 (20) 【3.5】	0.14 (0.045) 【0.061】
東京湾(K-T2)	2012/7/17 14:50	35° 30. 2' N , 139° 50. 6' E	27	表層 0-2cm	2.0	5.6	0.075

東京湾(K-T1)の従来の調査結果と今回(K-T1)の比較(海水及び海底土)



福島県沖及び茨城県沖における海域モニタリング結果(海水)

試料採取点	採取日時	緯度、経度	採取深度	放射能濃度(Bq/L)		
				Cs-134	Cs-137	Sr-90
福島県沖 (KH-2)	2012/8/3 07:10	37° 30.1' N , 143° 00.6' E (福島県東方沖約180km)	表層(1m以浅)	0.0013 (0.044)	0.0037 (0.072)	0.0012 (0.0027)
茨城県沖 (KH-1)	2012/8/3 15:20	36° 00.2' N , 142° 15.0' E (茨城県東方沖約140km)	表層(1m以浅)	※ ND ※(ND)	0.0019 (0.0015)	0.00090 (0.00063)

※ Cs-134のNDは、放射能濃度の検出値が検出限界値(0.0008Bq/L)を下回ることを示す。 ()は、平成23年8月の調査結果

日本近海の従来の調査結果と今回の比較(海水)

